

【ニュースレターお問い合わせ／発行】

050-5527-4374  
営業時間／10:00～17:00（※土日祝除く）

テレワークセンター徳島  
徳島市南島田町2丁目25番地



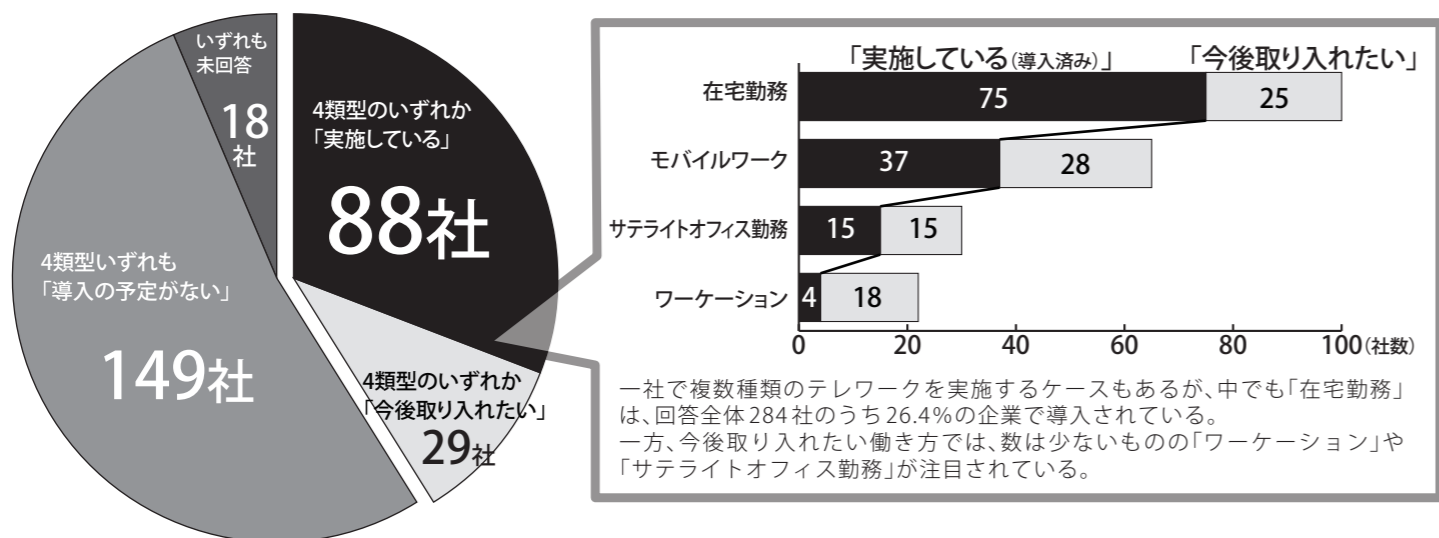
## 働き方改革支援のためのアンケート 集計結果ダイジェスト版

令和5年10月27日（金）から11月17日（金）にかけ、徳島県内企業789社を対象に「働き方改革支援のためのアンケート」を実施し、284社からの回答を得ることができました。ご協力くださった企業各社様、誠にありがとうございました。集計結果を当センターのスマートワークアドバイザーの見解を交えてダイジェストでお伝えします。

### 柔軟な働き方のひとつであるテレワーク

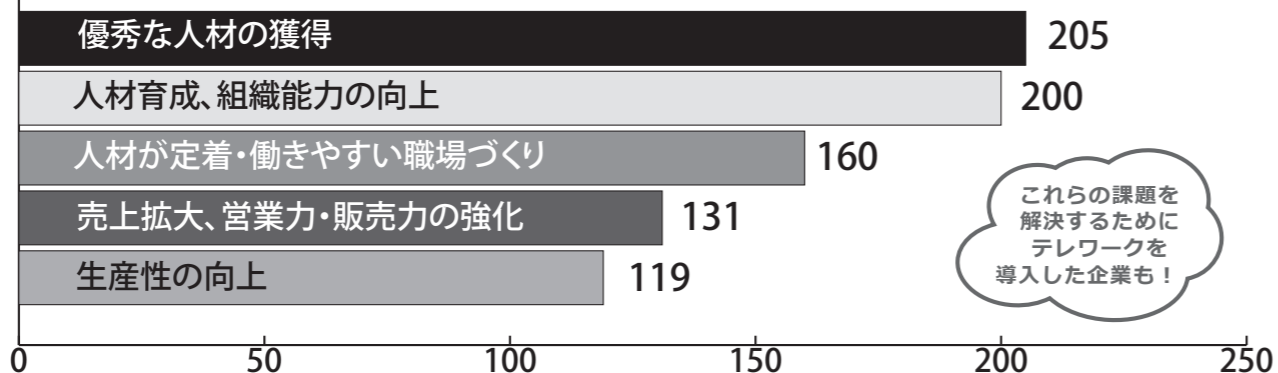
## 「実施している」と「今後取り入れたい」合わせて41.2%

テレワーク（在宅勤務/モバイルワーク/サテライトオフィス勤務/ワーケーション）実施状況



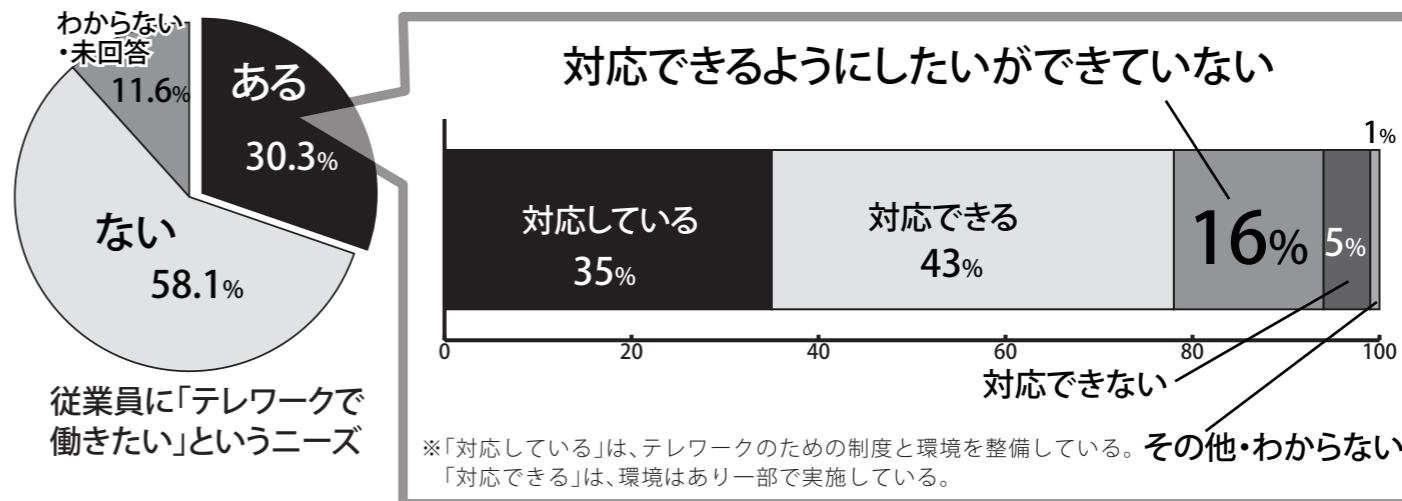
## 経営課題として72.2%が「優秀な人材の獲得」を選択 人材確保と育成が2大テーマ

経営課題TOP 5（社数）※複数回答可

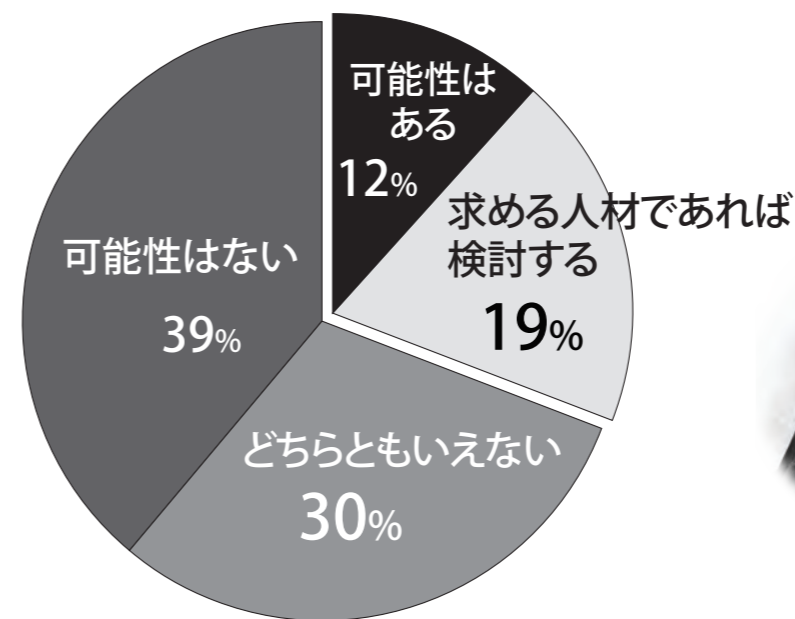


## 従業員に「テレワークで働きたい」というニーズ 「ある」企業は全体の30.3%、「ない」は58.1%

従業員や採用予定者にニーズが「ある」企業のうち、16%が「対応できるようにしたいができていない」。



## テレワークなどの働き方を希望する人材を雇用する可能性 「可能性あり」「求めている人材であれば検討」合わせて3割超



「人手が足りない」というお悩みは、働き方改革を進めて求める人材を広く募集できるようにすることや、デジタル技術を活用し省力化・効率化すること、外部人材の力を借りる（業務のアウトソース）ことでも解消できます。県内にも素晴らしいキャリアや優れたスキルがあって柔軟に働きたい求職者が大勢います。貴社に合った方法や支援策を提案しますのでお気軽にご相談ください！

# 知ってトクする お役立ち情報

アンケートの質問「テレワーク活用について希望する情報や個別支援」で特にご希望の多かった情報についてお伝えします。

## テレワーク導入に関わる 助成金・補助金情報

### IT導入補助金2023 後期 (一部抜粋)

- ①通常枠(A・B類型) ※補助率1/2以内  
業務のデジタル化を目的としたソフトウェアやシステムの導入。
  - ②デジタル化基盤導入類型  
会計ソフト・受発注ソフト・決済ソフト・ECソフトの導入費用に加え、それらを機能させるハードウェアの導入。
- A類型 5万円以上 150万円未満  
B類型 150万円以上 450万円以下
- ソフトウェア等 ※補助率3/4 (下限なし) 50万円以下\*  
\*導入するITツールが「会計」「受発注」「決済」「EC」の機能を1機能以上有する場合。2機能以上有する場合は支給要綱を確認すること。
- ハードウェア ※補助率1/2 30万円以下
- ※目的に応じた「5つの枠組み」から補助金を申請することができます。詳しくは、IT導入補助金2023(<https://it-shien.smrj.go.jp/>)まで。

### 人材確保等支援助成金 (テレワークコース)

- ①機器等導入助成 30%  
支給対象経費の
  - ②目標達成助成 20% <35%>  
支給対象経費の
- 賞金要件を満たした場合
- ※次のいずれか低い方の金額が上限額(・100万円 又は ・20万円×対象労働者数)  
※その他の詳細は支給要領でご確認ください。

## コロナ禍で県内企業が実施していた 業種別テレワーク適用業務

### 現在、テレワークを実施している業務

製造業	・営業補佐などの支援業務 ・グループ会社間の行事や会議 ・採用面接 ・事務処理 ・資料作成
建設業	・日々の担当業務全般 ・設計図面作成 ・積算 ・発注者との打合せ ・広報(ホームページ、SNS更新)
卸売業	・仕入れ先や顧客との商談 ・業者との業務打合せ(通販サイト、ホームページ、小売)
サービス業	・顧客との商談や打合せ ・WEBデザイン(広告) ・会社説明会 ・採用面接
医療・福祉	・遠隔指導 ・社内研修、社外セミナー受講 ・介護記録作成(ケアマネージャー)
金融・保険	・研修 ・事務 ・監査
情報通信	・全業務(プログラマー、クリエイター、ネットワークエンジニア、営業) ・システム開発 ・ソフトウェア開発 ・顧客サポート ・サイト構築 ・電話取材 ・記事執筆、編集

### 将来、テレワークを実施したい業務

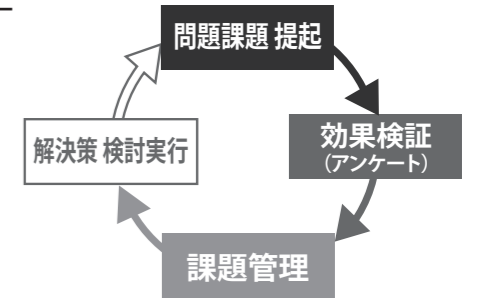
製造業	・遠隔指導 ・監査、審査
建設業	・本社事務職など常設部門による現場の遠隔支援 ・通常業務を交代制でテレワーク
卸売業	・店長会議 ・経理
サービス業	・スタッフ管理 ・マネジメント業務
医療・福祉	・レセプト作成業務 ・全職種の事務業務
金融・保険	・お客様とのオンライン商談
情報通信	・通常業務全般 ・WEBサイト作成、構築、更新に係る業務

※徳島県内企業「テレワーク実施業務についてのアンケート」より。  
回答51社(対象企業:141社、調査期間:2021/12/14～2022/1/7)  
最新情報はテレワークセンター徳島ホームページをご覧ください。

## 県内企業の ワークスタイル変革コンサルティング事例

### テレワーク「制度あり」から「定着」へ アンケートにより定着のための課題を抽出

株式会社 エコー建設コンサルタント  
R4年度総務省テレワーク先駆者100選  
R4年度徳島県テレワークdeはぐくみ支援表彰



社員がテレワークできるための環境や制度をいち早く整えていた同社。しかしながら意に反して実施する社員が増えず、その原因がどこにあるのかわからないことも課題でした。そこで見直したのは「1.社員への周知方法」「2.実施後の課題の可視化」です。

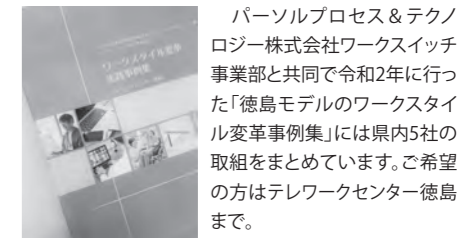
できる限り社員がテレワークを行う

「集中実施期間」を設定し、実施するための準備として目的ややり方を明確にした「テレワーク規程ガイドライン」をまとめ社員へ周知しました。集中実施期間後にはアンケートを行い、定着のための課題を抽出。この際にテレワークを実施していない社員からも任意でアンケートを回収し、全社的にみた課

題の抽出を図ったこともポイント。今後はトライアル、アンケート、課題の抽出をPDCAサイクルとして回していくことでさらなるテレワークの定着が期待できます。

また、工数設定や個人のスキルレベルを管理することでスムーズに進める方法もあります。

3年経った現在も、毎週必ず1回以上実施を目標に推奨し、対象社員32人中30人が「今後ともテレワークを続けていきたい」というほど定着したそうです。さまざまな工夫の中で私が注目したのは【テレワーク実施記録】。作業内容や作業分量の予定と実績を上司に報告し調整等をする仕組みです。働く場所がどこであれ「お互いが見える」信頼がチームワークを向上させるのでしょうか！



## その他情報

同封 チラシを  
ご確認ください

テレワーカーへのアウトソーシングについて  
令和5年度「とくしまスマートワークプロジェクト」  
キャリアマッチング参加企業募集

配信中

ワークスタイル  
TOPICS

働き方NEWS  
お届けします

募集中

テレワークしよんじょ

「人材採用・離職防止」「業務効率化・省力化」  
「他県の事例」等、おもしろくて役立つ働き方  
に関する情報をお届けしています。

柔軟な働き方を許容し必要な時にはテレワーク  
できる県内の企業・団体をホームページにて紹  
介しています。PRにご活用ください。

皆様の「スマートワーク」を応援する参考情報をギュッとまとめてお伝えしています。「より詳しく知りたい」「ちょっと聞いてみようかな、」などなど、お気軽にお声がけください。

今年も残すところあとわずかになりました。来年の干支である「辰」は十二支の中で最も縁起の良い干支だそうです。さらなる飛躍の年になりますように！